

令和7年度 事業報告

公益社団法人
合志市シルバー人材センター

I 法人の概要

定款に定める目的

合志市シルバー人材センターは、社会参加への意欲のある健康な高齢者に対し、その希望、知識及び経験に応じた就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し、生活感の充実及び福祉の増進を図ることを目的としています。こうした高齢者の活動により、活力ある地域社会づくりに寄与することも法人の目的です。

これらの目的を達成するため、次のような5つの事業を行いました。

事業内容

- ① 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のための就業の機会確保及び提供を行いました。

令和7年度も諸物価高騰の影響を受けて受注件数は減少しました。作業単価の引き上げを実施したものの、受注減少の影響を補うことができず事業実績は前年比で3.9%の減少となりました。

- ② 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために労働者派遣事業を行いました。

令和7年度の最低賃金が令和8年1月1日から適用されることに伴い、派遣単価を引き上げました。大幅な引上げを行ったものの、複数の派遣契約が終了したことにより派遣事業は目標を達成することはできていません。

なお、令和7年度も職業紹介の実績はありません。

- ③ 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的としたセンター独自の講習会を実施しました。

草刈り作業を担当する会員養成を目的とした刈払機操作研修会を5回実施しました。草刈り初心者ばかりでなく、経験者の方にも参加しており、草刈り技量の確認を行っています。

また、7年度からは、研修会の修了者の中から刈草の集草・積込みを主に担当する草刈り要員も創設しました。

- ④ 高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を目的とした事業を実施しました。

恒例となった資生堂による「大人のビューティーセミナー」を令和8年3月に開催しました。

カラオケ愛好会は毎月例会を開催すると共に、菊池恵楓園で開催されるカラオケ交歓会にも参加するなど、地域社会との交流を行っています。

- ⑤ センター業務のデジタル化を推進しました。会員への就業情報の提供等に活用できる「スマイル（会員個人ページ）」の登録者は、職員が登録を手伝い3月末の時点で会員の60%に達しています。

スマイルの登録者の増加は、郵送料の削減だけでなく、会員の方への配分金明細や就業情報のスピーディーな提供を可能としました。

役員等に関する事項

令和7年9月に、副理事長小松田 安德氏が逝去されましたが後任は選任せず空席のままとしております。

役員名簿 令和7年 3月31 日現在の 役 職	氏 名	常勤・非常勤 の別	摘 要
理 事 長	山田 一生	非常勤	
副理事長	小松田 安德	非常勤	令和7年9月逝去
常務理事	藤本 賢一	常 勤	事務局長
理 事	石川 明子	非常勤	
理 事	岩元 明治	非常勤	
理 事	柏尾 洋一	非常勤	
理 事	島浦 拓夫	非常勤	
理 事	島山 孝男	非常勤	
理 事	園田 正弘	非常勤	
理 事	橋本 才次	非常勤	
理 事	原 久明	非常勤	
理 事	福ヶ迫 典子	非常勤	
監 事	上森 廣	非常勤	
監 事	中西 憲弘	非常勤	

職員に関する事項

(1)採用・退職

職員の採用・退職は次の通りです。

採用 令和7年5月1日付 林 一久 業務担当

退職 令和7年4月30日付 河崎洋一郎 自己都合

(2)職員の状況 (令和8年3月31日時点)

職員数		前年度比	平均年齢	平均勤続年数
男 性	4 名	0	68.5	3.0 年
女 性	2 名	0	46.0	5.9 年
合 計	6 名	0	61.0	3.9 年

II 事業の状況

収支及び正味財産増減の状況

(単位 千円)

	令和7年度	令和6年度	増 減
経常収益	146,652	151,828	△ 5,176
経常費用	152,166	153,998	△ 1,832
当期経常増減額	△ 5,513	△ 2,170	△ 3,343
正味財産期末残高	14,805	20,318	△ 5,513

事業実績

	令和7年度	令和6年度	増 減
受注件数・請負 (件)	1,727	2,209	△ 482
派遣 (件)	39	23	16
契約金額・請負(千円)	129,291	134,594	△5,303
派遣(千円)	23,549	23,462	87
就業延人員・請負(人日)	18,853	20,444	△ 1,591
派遣(人日)	3,666	3,905	△ 239
事故件数(傷害/賠償)	7 (5/2)	7 (4/3)	0(1/△1)

物価の高騰の影響による一般家庭からの発注手控えに加えて、除草剤散布作業を中止したことで発注件数が大きく減少しました。

派遣事業では、派遣会員の体調不良による就業中止や派遣契約終了があり就業延人員は減少しました。

なお、インボイス制度による7年度の消費税負担額は2,335千円です。

このところ増加していた賠償事故の発生は減少しましたが、受注の段階での危険予知で事故発生を防げた事例もあることから、令和8年度は危険予知能力を高める方策を講じて事故防止に努めます。

会員数の推移

年月	前月末会員数	当月入会数	当月退会数	月末会員数
4月	263	7	4	266
5月	266	2	21	247
6月	247	3	1	249
7月	249	0	0	249
8月	249	1	2	248
9月	248	5	2	251
10月	251	0	2	249
11月	249	1	1	249
12月	249	0	2	247
1月	247	1	0	248
2月	248	3	0	251
3月	264	1	7	245
	年間計	24	42	△ 18

上部団体である熊本県シルバー人材センター連合会より提示された会員数の年度目標268人に対して、達成率は91.4%に留まりました。

男女別の入退会状況

女性会員を増やす取り組みを進めましたが、女性会員数はわずかに減少し7年度末での女性会員の比率は28.6%です。

	年度当初	入会者数	退会者数	年度末	構成比
男性	192	17	34	175	71.4%
女性	71	7	8	70	28.6%
合計	263	29	34	245	—

Ⅲ 各種会議に関する事項

定時総会

本年度は、定時総会をJ A熊本教育センターにおいて開催しました。

会員総数 256 名のうち総出席会員数 160 名となり総会の定足数を満たし、審議にかけられた議案はいずれも賛成多数で承認されました。

理事会

本年度は理事会を 3 回開催しました。

第 1 回理事会 令和 7 年 5 月 1 6 日

令和 6 年度の事業報告(案)、決算・監査報告(案)を審議し、原案どおり承認されました。

第 2 回理事会 令和 7 年 1 1 月 1 8 日

令和 7 年度第 1 回補正予算の審議、及び職員給与規程等の諸規程の改定を行いました。

第 3 回理事会 令和 8 年 3 月 1 8 日

令和 8 年度の事業計画(案)、収支予算書(案)の審議を行い、原案どおり承認されました。また、最低賃金の引き上げに対応するための嘱託職員就業規則の改定を行いました。

総務委員会

理事会にて審議する内容を事前に検討するため、総務委員会を次のとおり開催しました。

第 1 回委員会 令和 7 年 11 月 2 日

第 2 回委員会 令和 8 年 2 月 20 日

安全適正就業委員会

令和 8 年度の安全就業計画を策定するために、安全委員会を次のとおり開催しました。

第 1 回委員会 令和 8 年 3 月 24 日

Ⅳ 講習会等の開催に関する事項

熊本県連合会主催によるもの

① 就業相談会

令和 7 年 6 月 2 6 日開催

会場：合志市中央公民館

12 名参加

② 大田黒浩一氏講演会

令和 7 年 1 0 月 6 日開催

会場：合志市文化会館

3 8 名参加

センター独自開催によるもの

① 刈払機操作研修会

会場：蓬原洪水調整池

草刈り作業を希望する新入会員を対象とした研修会で、草刈りの経験者に対しても草刈りの技量の確認のため受講を義務付けています。

第1回	令和 7年 4月 5日	3名参加
第2回	令和 7年 5月31日	2名参加
第3回	令和 7年 6月 5日	1名参加
第4回	令和 7年 7月26日	1名参加
第5回	令和 7年 9月 6日	2名参加

② ビューティーセミナー

会場：合志市中央公民館

令和8年3月27日開催 9名参加

美容指導 資生堂ジャパン(株)パーソナルビューティー部

4回目の開催となる「ビューティーセミナー」を合志市中央公民館で開催しました。

V 入会説明会の実施状況

個別入会説明会を事前予約制により実施しています。1時間程度の面談することで入会希望者の職務経験や希望する仕事・就業条件等を把握して早期就業に繋がっています。

年月	実施回数	シニアパート登録数	うち入会者
4月	5	5	1
5月	2	2	1
6月	2	1	1
7月	4	2	2
8月	2	1	1
9月	4	3	1
10月	3	3	1
11月	2	2	2
12月	1	1	1
1月	6	6	4
2月	1	0	0
3月		0	0
年間計	32	27	15